

国立大学法人東海国立大学機構

岐阜大学航空宇宙生産技術開発センター/名古屋大学フライト総合工学教育研究センター



航空宇宙生産技術開発センター
INTELLIGENT PRODUCTION TECHNOLOGY RESEARCH & DEVELOPMENT CENTER FOR AEROSPACE

Education and Research Center for

Flight Engineering



2026 年度第 2 回航空宇宙人材育成講演会

2026 年 10 月 27 日（火） 10:30—12:00 オンライン・オンサイトハイブリッド形式

オンサイト会場：岐阜大学 航空宇宙生産技術開発センター セミナー室

演題：TJAD 若手技術者育成講演

— ボーイングエンジニアによる航空機開発の最前線とキャリア設計 —

講師：杉山 剛 先生（ボーイング シアトル エバレット工場勤務）

ご略歴

1991 年 名古屋大学工学部航空学科 入学

1995 年 同卒業

1997 年 名古屋大学大学院航空工学専攻 修了

1997 年 三菱重工業株式会社 入社

2006 年 ボーイング 入社

以後 ボーイング エバレット工場（シアトル）にて勤務

787 や 777X の燃料系統の開発設計を担当

2022 年から燃料系統の FAA 設計認証委任承認者

講演概要：

航空機エンジニアの有志グループ TJAD (Team Japan for Aviation Development)は、日本の航空機産業のあるべき姿とは、国民生活の向上・国民経済の健全な発展、国家安全保障に貢献することであると考えています。しかしながら世界における日本の航空機産業の立ち位置は、未だそのあるべき姿からは程遠い状況にあります。

将来の日本の航空産業を担う学生の皆さんは、大切な財産です。そして皆さん自身の将来に対する思いを実現することが、閉塞感のある日本の今後の躍進につながると信じてます。その一助になるよう、学生時代から海外エンジニアに至るまでのキャリアを通して私が学んだ経験則を伝えたいというのが本講義の原点です。

この講義は、最前線の航空機開発における仕事内容、日本と世界の動向、世界と伍するためにどうすれば良いのか、海外で働くエンジニアとしての経験から得た知見を皆さんのキャリア設計のために共有することを目的としています。



参加登録はこちらから

